

令和4年度

事業報告書



ツーリズムとよた
TOURISM TOYOTA

令和4年度 事業報告

I 総括

令和4年度は、事業計画に従い、目指すべき姿「新型コロナウイルスからの再起」と「持続的な観光誘客と観光消費による経済効果」を達成するための様々な取組を進めました。3年ぶりに行動制限もなく、入国者数の上限撤廃がなされ、アフターコロナを見据えた出口戦略を整えていく年ともなりました。

夏期には「いこまいるとよた」を活用したスタンプラリーの実施、じゃらんnetを活用した体験商品の販売、ジブリパーク第1期開園に対しては、宿泊、アクセスなどの面において「となりのとよた」の好立地にフォーカスした特集ページを当法人HPに掲載するなど本市の魅力の周知を図りました。

大河ドラマどうする家康の放映を好機と捉えた取組では、松平東照宮や高月院などこれまででない視点でその魅力を伝えるとともに、ナイトタイムの楽しみを生み出す「松平郷天下泰平の竹あかりプロジェクト」を地域の皆様と連携し開催することができました。

会員事業者の皆様に対しては、Instagramを活用した効果的な情報発信の向上に向けたセミナー、城郭考古学者千田嘉博先生の歴史講演会の開催、売り上げを伸ばすための体験商品の開発支援を行うなど、誘客の促進と消費拡大を目指した、多様な顧客を受け入れるために必要なスキルを磨く機会を提供することができました。

法人初の「収益事業」では、WRC 旭高原宿泊観戦ツアーの催行、「豊田御城印プロジェクト」を掲げ地元高校生や地域と連携した「御城印」を制作・販売しました

また、「候補 DMO」として、本市の観光振興に関わる多様な関係者とビジョンを共有し、各役割を明確にしながら共に取り組んでまいりました。

引き続き「登録 DMO」の承認に向けて、多様な関係者の皆様とより一層連携を深め、マーケティングに基づいた活動を強化してまいります。

II 事業報告

自然、歴史・文化、ものづくり産業など多様な観光資源を生かし、観光産業の発展を図ることで、将来にわたり選ばれる都市として、豊田市の持続的な発展に貢献するため、以下の事業に取り組みました。

1 地域団体等連携事業

イベント・催事への誘客や受入体制の強化に向け、地区観光協会、観光関連事業者等と協議を進めたほか、市内イベント・催事への協賛・後援を行いました。

(1) 7地区観光協会事務局長会議の開催

コロナ禍のなかにおけるイベント・催事の開催状況、日頃の懸念事項の情報共有、及び観光まちづくり法人の登録申請に向けた説明会などを行いました。

開催日	会議名	開催場所
令和4年4月18日	第1回事務局長会議	豊田商工会議所
令和5年2月17日	第2回事務局長会議	とよた男女共同参画センター

(2) 地域・広域観光連携の推進

効果的な観光プロモーションを一体的に進めるため、以下の団体等に加盟し会費の支出をしました。また、観光交流都市である金沢市との交流（金沢百万石まつり出展）や、「いこまいる とよた」を活用し、地元スポーツチームであるシーホース三河と連携したPR事業を展開しました。さらに、ジブリパーク開業を見据え、関係機関で構成される協議会に参画しました。

ア 会費

一般社団法人愛知県観光協会、一般社団法人中央日本総合観光機構

イ 豊田市ジブリパーク来訪者おもてなし協議会検討部会

豊田市商業観光課、豊田商工会議所、ツーリズムとよた、その他関係者でジブリパーク開業に向けた観光誘致について検討しました。

【内容】

- ・会場までのアクセス：豊栄交通シャトルバス運行、オンデマンドタクシー、フリーパーキング駐車場パークアンドライド
- ・情報発信：ポスター、横断幕、懸垂幕の設置
- ・となりのとよたパンフレット作成：本市ならではの体験・交流商品をPR

(3) 協賛及び後援等

市内の伝統行事やイベント等の更なる魅力向上を図り、観光振興の一助とするため、協賛、後援を行いました。

【実施内容】

協賛金 7 件、物品協賛 3 件、名義後援 9 件、賞交付 2 件

<内訳>

No.	事業名	開催日等	主催者	内容
1	松平東照宮権現祭り 奉納 手筒花火	4月16日	松平郷手筒保存会	協賛金
2	第10回 西三河フォーク ジャンボリー	4月23日～ 4月24日	西三河フォークジャンボ リー実行委員会	名義後援
3	第54回豊田おいでんまつ り	6月4日～ 7月31日	豊田おいでんまつり実行委 員会	賞交付
4	小渡夢かけ風鈴	7月17日～ 8月31日	おどの夢をかなえる会	名義後援

5	とよたまちさとミライ塾+ (プラス)	7月21日～ 10月30日	(株)こいけやクリエイト	名義後援
6	旭やまびこ花火大会	8月15日	旭やまびこ花火大会実行委員会	名義後援
7	とよた産業フェスタ 2022	9月10日～ 9月11日	とよた産業フェスタ実行委員会	名義後援
8	拳母祭り	10月15日～ 10月16日	拳母祭り保存会	協賛金 名義後援
9	勘八峡紅葉ウォーキング	11月19日	豊田市民芸館・民芸の森	物品協賛
10	名鉄のハイキング 電車沿 線コース	11月19日～ 11月20日	名古屋鉄道株式会社	物品協賛
11	TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ in 豊田	11月20日	豊田商工会議所	協賛金
12	松平郷天下泰平の竹あかり	11月25日～ 11月26日	松平郷天下泰平の竹あかり プロジェクト実行委員会	協賛金
13	豊田マラソン大会	12月11日	公益財団法人豊田市スポーツ協会	名義後援
14	とよた元気まつり	12月24日	とよた元気まつり	名義後援
15	第22回ふれあい凧揚げ大会	1月5日	特定非営利活動法人矢作川 と三河武士フォーラム	賞交付 名義後援
16	2023宿フェス(旅博覧 会)におけるブース出展	2月7日～ 2月8日	愛知県ホテル・旅館生活衛生 同業組合青年部	協賛金 物品協賛
17	第36回裸まつり天下祭	2月11日～ 2月12日	天下祭実行委員会	協賛金
18	豊田参合館壁面ラッピング	3月～ 令和6年2月	豊田市ラリーをいかしたま ちづくり実行委員会	協賛金

2 調査・戦略策定事業

各事業の効果を検証するため各種調査を進め、短期経営計画に定める指標値の確認とその分析を行いました。また、調査の対象となった観光地及び関係者等に対して調査・分析結果の報告を行い今後の事業の参考としていただきました。

(1) 観光マーケティング調査

短期経営計画 2021-2022 で掲げた指標の確認、当法人が行う施策立案のため以下の調査を実施しました。2～3月には、調査対象となった観光地の関係団体等に対し、調査結果・分析の報告会を開催し今後の事業の参考にさせていただきました。

【実施内容】

<調査>

調査事項	時期	内容等
宿泊動向調査集計・分析	7月 10月 1月	対象：61か所の宿泊施設 内容：市商業観光課が行う宿泊動向調査の集計・分析
市内観光地来訪者アンケート調査	8月 ～1月	回答：1,831件 対象：観光地10か所の来訪者 内容：交通手段、満足度、消費額等
インターネット調査	2月	回答：2,000件 対象：愛知県始め7都府県在住者（岐阜県、三重県、静岡県、長野県、大阪府、東京都） 内容：認知度、関心度、接触メディア等

<事業立案・検証調査>

調査内容	時期	内容等
おいでんまつり花火大会	7月	回答：149件 内容：来訪状況、接触メディア、観光消費額等
WRC2022	11月	回答：217件 内容：来訪状況、接触メディア、満足度等
Bリーグ公式戦 (シーホース三河試合)	11月	回答：151件 内容：来訪状況、接触メディア、観光消費額等

<結果・分析報告会>

開催日	対象地区等	内容
2月28日	藤岡・小原地区	・調査結果等に基づき各地の現状等を解説した。 ・課題の共有等により次期戦略の参考としていただいた。
	稲武地区	
3月8日	旭地区	
	足助地区	
3月15日	松平地区、鞍ヶ池公園、豊田市美術館	
	下山地区	

(2) 「観光地域づくり法人（登録DMO）」の国への申請に向けた取組

令和3年度の候補DMOの承認を経て、今年度は登録DMOとしての正式承認を目指し、CRMの活用や大規模集客イベントを活かした取組などを通じ、実績を重ねました。

【登録概要】

登録：令和4年3月28日

区分：地域DMO（登録番号第30190号）

区域：豊田市

3 観光資源開発事業

本市の強みとなる観光資源を磨き上げるとともに、テーマやストーリーを持って組み合わせることで、「豊田市ならではの」魅力的な観光商品にするための取組及び支援を行いました。

(1) テーマ別観光の推進

ア テーマ別着地型観光商品造成事業

本市の自然、伝統、文化資源などをテーマとして、顧客ニーズに合う売れる体験商品の造成のため、体験の内容、タイトル、掲載写真などに関するアドバイスを行い、商品作りから販売後のフォローアップまで参画事業者への支援を行いました。

また、新規商品造成や、既存商品の磨き上げに取り組む事業者には、より魅力的な商品になるよう伴走支援を行いました。

【実施内容】

取 組	結 果
伴走支援	<p>【ブルーベリーのこみち】 ブルーベリー狩り（夏）以外のオフシーズンに販売できるプランを造成 「苗木植え勉強会&販売会プラン」を11月に販売し、春にも開催（3・4月）</p> <p>【和紙のふるさと工芸館】 新プラン「旅の手帖（トラベラーズノート）作り」を造成。満足度向上を目的に、破棄される和紙を使った工作コーナー設置を提案。</p> <p>【香恋の館】 ドッグランがある香恋の館を中心に、三河湖周辺エリアを犬同伴のお出かけ先として認知を広げるため、インスタキャンペーンを実施。（令和5年3月25日～8月31日）</p> <p>【どんぐり工房】 販売中のコンテンツをセットにしてプラン販売を開始。調理場の利活用を提案。</p> <p>【三河路】 新規でBBQ・キャンプ場の運営を始めるにあたり、写真撮影を実施し、施設PRに活用できるよう提供。</p> <p>【三州足助屋敷】 じゃらんnetでのWEB販売に参画。入館料に屋敷内で使用できる商品券をセットにしたプランを新規造成。（春以降に販売予定）</p>

クーポン配布期間	夏：令和4年8月1日～9月30日 秋：令和4年10月17日～12月25日 冬：令和5年2月8日～2月28日
「じゃらんnet」による販売	参画：25事業者（うち新規参画：2事業者） 予約：1,818件（前年比119%） ※参画事業者のみ
アプリ「週間じゃらん」への特集 記事掲載	総閲覧数 14,849PV （掲載期間：令和4年11月17日～令和5年2月9日）
事業プロモーション	
ツーリズムとよたHP特集 記事掲載	夏：総閲覧数 6,834PV(7～9月) 秋：総閲覧数 12,703PV(10～12月) 冬：総閲覧数 7,252PV(1～2月)
市内こども園チラシ配布	掲載33事業者 （じゃらんnet販売事業者以外も含む）
東海じゃらん12月号掲載	発行部数3.6万部発行、掲載9事業者

※「PV」（ページビュー）：閲覧者が各ページを表示した回数（単位）



【ブルーベリーのごみち
苗木植え勉強会&販売会】

イ テーマ別ツアー商品開発事業

テーマ性の高い観光資源を旅行会社へ提案し、ツアー造成を促し、観光誘客と観光消費促進につなげました。

(ア) 旅行会社のテーマ別観光商品造成への支援

クラブツーリズム株式会社「加藤講師同行・大給城跡、足助城山城巡り」旅行実施サポート（4月16日催行）

(イ) 地元旅行会社の商品造成と広報支援

地域限定旅行業「三河里旅」の商品開発を支援

(ウ) 旅行企画カード（旅行者向け素材集）の作成

a Aichi Now における企画カードの掲載

→追加企画・花遊庭、百年草、ストロベリーパークみふね、旭高原元気村

b テーマキャンペーンへの参画

→愛知県観光振興課が推進するテーマキャンペーンへの参画

○「冷やし旅」

夏季期間に冷やしを感じるコンテンツの商品掲載。
ニンジャマンション、おいでんやな、カントリーレストラン溪流荘、
ストロベリーパークみふね、ブルーベリーのごみち、腰掛山荘を掲載。

○「あいちスノーブーケ」

かき氷をテーマにしたキャンペーン。
ストロベリーパークみふねの
「削りいちご 100%かき氷」にて参画。



(2) 地域等と連携した観光商品開発

ア テーマ別観光コンテンツ開発事業

大河ドラマどうする家康の放映を好機と捉えた取組として、松平東照宮や高月院などこれまでにない視点でその魅力を伝えるとともに、ナイトタイムの楽しみを生み出す「松平郷天下泰平の竹あかりプロジェクト」を地域の皆様と連携し開催しました。

(ア) 歴史文化資源を生かした観光コンテンツ開発

企画名	松平郷天下泰平の竹あかりプロジェクト
日時	令和4年11月25日(金)、26日(土)
主催	松平郷天下泰平の竹あかりプロジェクト実行委員会
協力	松平郷手筒花火保存会、豊田市桂野町自治区水土里の会、松平中学校、松平高校
内容	国史跡「松平東照宮」、「高月院」と松平氏初代の親氏公銅像前で、住民、松平中学校の生徒、松平高校の生徒らが真竹や孟宗竹で制作した竹灯籠や輪切竹を配置し、あかりを灯しました。 来場者：2日計1,000人



(イ) 歴史文化資源を生かした講演会の実施

お城(城跡)という魅力ある歴史資源を周知し誘客を促進するとともに、市民が市内の歴史文化を考える機会として歴史講演会を実施しました。

企画名	徳川家康の祖先 松平氏発祥のまち豊田 歴史講演会
日時	令和5年3月11日(土)
会場	豊田市美術館 講堂
講師	講師 千田嘉博先生(城郭考古学者)
内容	城郭考古学者として千田嘉博先生を講師としてお招きし、家康のルーツである松平郷の城から、秀吉との決戦に備えた大給城、家康の城の集大成であった名古屋城など城から家康を考えた講演会とオンライン配信を実施。 歴史講演会参加者：計154人



4 プロモーション事業

マーケティング調査の結果に基づき、適切なターゲット設定や情報媒体の選定を行うなど、効果的なプロモーションを展開しました。

(1) 観光ブランディングの推進

名古屋市など都市部から近く、自然、産業、歴史、スポーツ、アウトドア・アクティビティなど多様な体験ができる本市観光イメージを浸透させるため、「Try it! Toyota さあ、とよたいけん。」を始めとしたキータイトルを様々な媒体等に起用しました。

(取組の抜粋)

- 体験商品の販売「うちの子成長計画! 家族で、とよたいけん 2022」
- シーホース三河と連携した Instagram キャンペーン「#funtoyota」
- 「TOYOTA」モニュメントの設置(とよたプロモ部と連携)
 - ・旭高原元気村(WRC会場)に設置

(2) CRM(カスタマー・リレーション・マネジメント)の推進

リピート来訪を増加させるため、CRMシステム「いこまいる とよた」を本格運用し、顧客の趣味嗜好に合った情報、誕生日クーポンなどのメルマガ配信やスポットチェックイン、スタンプラリーなどを通じ、顧客との良好な関係構築を行い、リピーターの獲得に繋げるための施策を行いました。

ア 顧客情報の収集

豊田市「とよた宿割」事業との連携をはじめ、新規会員登録キャンペーンの実施、市内スポーツイベントへの出展により、顧客情報を収集しました。

【経過】

年月	概要
令和4年6月	「いこまいる とよた」の名称・ロゴを設 け、運用を開始
令和5年3月末	登録者数 7,646人



【新規会員登録
キャンペーンチラシ】

イ 旬な情報の発信

登録者へ本市の観光情報や誕生日クーポンをメールマガジンにて発信しました。

【実施内容】

配信年月	発信内容	配信数	開封数
令和4年5月	新サービス『いこまいる とよた』スタート	12,218人	6,294人
令和4年7月	お誕生日クーポンプレゼント	447人	272人
令和4年8月	お誕生日クーポンプレゼント	233人	166人
令和4年8月	親子で楽しむ夏休み WEB スタンプラリー	3,259人	1,440人
令和4年8月	新規会員登録キャンペーン	10,541人	3,990人
令和4年9月	お誕生日クーポンプレゼント	300人	198人
令和4年10月	お誕生日クーポンプレゼント	336人	209人
令和4年10月	「とよた宿割」で秋の豊田を楽しもう	14,227人	5,705人
令和4年11月	お誕生日クーポンプレゼント	408人	235人
令和4年11月	“となりのとよた”紅葉スタンプラリー(本登録)	4,913人	2,156人
令和4年12月	“となりのとよた”紅葉スタンプラリー(宿割会員)	9,942人	3,692人
令和4年12月	お誕生日クーポンプレゼント	475人	279人
令和4年12月	徳川家康公のルーツをたどる豊田の歴史旅を楽しもう	15,535人	6,693人
令和5年1月	新年のご挨拶 いちご大福特集	6,042人	3,034人
令和5年1月	お誕生日クーポンプレゼント	540人	297人
令和5年1月	うちの子 成長計画! 家族で、とよたいけん(県内市外)	2,993人	1,374人
令和5年2月	お誕生日クーポンプレゼント	535人	292人
令和5年2月	【お詫びと訂正】うちの子 成長計画! 家族で、とよたいけん	2,988人	1,277人
令和5年2月	『どうする家康』がもっと面白くなる!	6,899人	3,058人
令和5年3月	お誕生日クーポンプレゼント	563人	301人
令和5年3月	ツーリズムとよた公式LINEとの連携でより便利に!	6,938人	3,256人

ウ リピート来訪施策

リピート来訪を促すために、スタンプラリーを実施しました。

【実施内容】



【タイトル】遊んで、学ぶ！親子で楽しむ夏休みWEBスタンプラリー
【期 間】令和4年7月21日～8月31日
【スポット】自然観察の森、交通安全学習センター、防災学習センター、とよた科学体験館、豊田煙火、ウッディーラー豊田、和紙工芸体験館、三州足助屋敷、どんぐり工房、手作り工房山遊里、旭高原元気村
【参加者人数】93人



【タイトル】時を忘れるほどの絶景。
あなたの“となりのとよた”紅葉スタンプラリー
【期 間】令和4年10月29日～11月30日
【スポット】香嵐溪、小原四季桜、三河湖、王滝渓谷、愛知県緑化センター、大井平公園、タカドヤ湿地、六所神社、松平郷、大悲殿東昌寺、旭高原元気村
【参加者人数】136人



【タイトル】豊田お城巡り！御城印スタンプラリー
【期 間】令和4年12月9日～令和5年2月28日
【スポット】桜城、七州城、上野城、鴛鴨城、足助城、飯盛城、大給城、松平城、小渡城、丸根城、古瀬間城、御作城、川口城、武節城、寺部城
【参加者人数】181人



【タイトル】豊田お城巡り！御城印スタンプラリー
【期 間】令和5年3月6日～令和5年5月7日
【スポット】桜城、七州城、上野城、鴛鴨城、足助城、飯盛城、大給城、松平城、小渡城、丸根城、古瀬間城、御作城、川口城、武節城、寺部城、市場城、愛知環状鉄道四郷駅、愛知環状鉄道永覚駅、愛知環状鉄道三河上郷駅、愛知環状鉄道新豊田駅、名古屋鉄道豊田市駅
【参加者人数】98人(3/31時点)

(3) 国内誘客プロモーション事業

ニーズの高い観光資源を中心に、ターゲットを絞り込み、効果的なプロモーションを展開しました。

ア 国内宣伝事業

(ア) 観光イベント等におけるプロモーション

【市内イベントへの出展】

出展日	イベント名
4月 6日	名古屋グランパス VS 湘南ベルマーレ ※会員出店：うなぎの三河、福寿園、シティカフェ
4月10日	名古屋グランパス VS 北海道コンサドーレ札幌 ※会員出店：福寿園、シティカフェ
4月13日	名古屋グランパス VS サンフレッチェ広島 ※会員出店：うなぎの三河、福寿園、シティカフェ
5月 3日	名古屋グランパス VS 京都サンガ F.C. ※会員出店：福寿園、シティカフェ、ブービーズ
5月14日	名古屋グランパス VS セレッソ大阪 ※会員出店：うなぎの三河、福寿園
5月25日	名古屋グランパス VS アビスパ福岡 ※会員出店：うなぎの三河、カノン珈琲
6月26日	名古屋グランパス VS 鹿島アントラーズ ※会員出店：福寿園、シティカフェ、ブルーベリーのこみち
7月 2日	ラグビー日本代表 VS フランス代表
7月10日	名古屋グランパス VS 清水エスパルス ※会員出店：福寿園、シティカフェ、カノン珈琲
7月31日	とよたおいでんまつり花火大会
8月 6日	名古屋グランパス VS 浦和レッズ ※会員出店：福寿園、シティカフェ
8月19日	名古屋グランパス VS ジュビロ磐田 ※会員出店：うなぎの三河、福寿園、シティカフェ
8月27日	名古屋グランパス VS ガンバ大阪 ※会員出店：福寿園、シティカフェ、ブルーベリーのこみち
9月10日 11日	とよた産業フェスタ
9月14日	名古屋グランパス VS 川崎フロンターレ ※会員出店：福寿園、カノン珈琲
9月17日	名古屋グランパス VS サンフレッチェ広島 ※会員出店：シティカフェ、ブルーベリーのこみち
10月 1日	名古屋グランパス「自治体 PR イベント」 名古屋グランパス VS 横浜 F・マリノス ※会員出店：うなぎの三河、福寿園、シティカフェ
10月15日 16日	シーホース三河 VS 京都ハンナリーズ ※会員出展：FUNNY BONE (トランポリン)、お好み焼一福
10月29日	名古屋グランパス VS FC 東京 ※会員出店：福寿園、ブルーベリーのこみち
11月10日 11日	WRC2022 旭高原・宿泊観戦プラン
11月19日	シーホース三河 VS 宇都宮ブレックス

20日	※会員出店：FUNNY BONE（トランポリン） とよた五平餅学会下山部会（飲食）*20日のみ
11月25日 26日	松平郷天下泰平の竹あかり
12月17日	トヨタヴェルブリッツ VS 静岡ブルーレヴズ
12月24日	とよた元気まつり
1月8日	トヨタヴェルブリッツ VS リコーブラックラムズ東京
1月28日 29日	シーホース三河 VS 茨城口ポッツ ※会員出店：FUNNY BONE（トランポリン）、お好み焼一福、 ブルーベリーのこみち
3月18日	あいちこうあんフェス 2023（久屋大通公園）
3月25日	トヨタヴェルブリッツ VS 埼玉パナソニックワイルドナイツ

【市外イベントへの出展】

出展日	イベント名
6月4日 5日	金沢百万石まつり（金沢城公園）
7月9日 10日	魅力発信！愛知・名古屋観光フェア（イオンモール大高）
9月10日	
7月17日 18日	魅力発信！愛知・名古屋観光フェア（東京駅）
7月23日 24日	魅力発信！愛知・名古屋観光フェア（新大阪駅）※中止
9月24日	ツーリズムエキスポジャパン（東京ビックサイト）
12月9日 10日 11日	ジブリパークあいち市町村フェア（愛・地球博記念公園） ※会員出店：旭観光協会・いなぶ観光協会・小原観光協会・藤 岡観光協会・松平観光協会（観光PR）、FUNNY BONE（トラ ンポリン）、もみじ堂、お好み焼一福、のだみそ株式会社、碧 園お茶の純平、JA あいち豊田、豊田市しもやま観光協会五平 餅部会、ブルーベリーのこみち、三州足助公社 足助屋敷・百 年草
3月5日	あいち家康戦国絵巻 in 江戸（二子玉川ライズ）



(イ) 旅行会社及びメディア等へのプロモーション

愛知・名古屋観光誘客協議会や、中央日本総合観光機構主催の商談会に参加し、豊田市美術館や香嵐溪の著名なスポットのほか、美味しいグルメが味わえる山村部の店舗など紹介しました。

開催日	商談会名	商談企業数
4月21日	第4回ビジネスマッチング商談会	観光関連 6社
4月27日	愛知・名古屋観光誘客協議会商談会	観光関連 25社
10月21日	愛知・名古屋観光誘客協議会商談会	観光関連 22社

(ウ) 公共交通等と連携したプロモーション

公共交通機関等と連携し、効果的なプロモーションを実施しました。

a 地元公共交通機関との連携

【概要】

名称：豊田お城巡りキャンペーン
期間：令和5年3月6日～5月7日
特典：豊田市の間伐材を使ったオリジナル御城印
内容：名古屋鉄道株式会社、愛知環状鉄道株式会社、名鉄バス株式会社、とよたおいでんバスと連携し、地元高校生がデザインするなど御城印のある16のお城を巡る。名古屋鉄道とは乗車券袋タイアップ広告を実施（3月末より）



b 国内主要ターミナル駅構内におけるプロモーション

【概要】

取組：ポスター「ジブリパークのある愛知 豊田市はジブリパークのとなり街です」の各箇所における掲出。
掲出箇所：新幹線が停車する駅構内（東京・静岡・名古屋・京都・新大阪駅）のJR系旅行会社の店舗

(エ) 旅行会社へのセールス活動

アクセス情報&モデルコースなどを整理し提案資料の作成、継続営業を実施しました。

a とよた宿割をフックとした来訪プラン造成に向けた提案営業

営業先：東京・静岡地区のJR・運輸系旅行会社、愛知県、近隣県の中小旅行会社中央トラベル、三河里旅などの地元旅行会社

b JTB サンライズツアーへの提案営業

※日本最大級の英語ガイド付き訪日外国人向けパッケージツアー

(オ) 愛知県の各プロモーションへの参画

Web サイトやテレビ番組等、ジブリパーク開園に伴い愛知県が主体となって行ったプロモーションに参画しました。

a 各媒体における会員店舗の紹介

- ・ジブリパーク公式チケット販売サイト「Boo-Woo チケット」(1点)
- ・テレビ愛知「5時スタ」内「ローカルビジネスサテライト」(1点)

b 愛知県周遊観光促進パンフレット&PR サイト

PRパンフレット、サイト「ジブリパークのある愛知 満喫コース10」において小原四季桜、トヨタ鞍ヶ池記念館を紹介。

c 現地での動画放映

愛・地球博記念公園内にて豊田市 PR 動画「こんな豊田市知らなかった」を放映。

イ 情報収集・発信事業

(ア) デジタルプロモーションの推進

a ツーリズムとよた公式ホームページの運用

	令和4年度	令和3年度	前年比
総閲覧数	3,973,276PV	3,416,831PV	116%

※3月31日時点

※「PV」(ページビュー): 閲覧者が各ページを表示した回数(単位)

⇒特設ページ更新・新規作成5件、特集ページ更新36件

b SNSの運用

Facebook 195件、LINE 52件、Instagram 175件の情報を発信しました。

【登録者数】

発信媒体	令和4年度	令和3年度	前年比
Facebook(日本語)登録者数	7,158人	6,478人	110%
LINE 有効登録者数	5,887人	5,496人	107%
Instagram 登録者数	9,460人	8,724人	108%

※3月31日現在

c インスタグラムキャンペーンの実施

「#funtoyota」

プロバスケットボールチーム「シーホース三河」とコラボし、スポーツに加え豊田で楽しかったことや、驚いたこと、感動したことなど幅広く楽しめる豊田の魅力が伝わる写真を投稿してもらいました。



期 間：令和4年11月16日～令和5年2月5日

応募総数：414件

入 賞：3名に特産品や選手のサイン等を贈呈

(イ) 広告の活用による SNS ファンの獲得とホームページへの誘導

WEBメディア広告、SNS広告等の出稿を行い、当法人ホームページへ閲覧やSNSへの登録誘導等を行いました。

【結果】

内容	結果
Facebook 広告	リーチ数：304,385 /リアクション数：33,532
Instagram 広告	リーチ数：1,062,624 /リアクション数：73,923
Google 広告	表示回数：152,268 /クリック数：7,766

※3月31日現在

※「リーチ数」：Facebook等の画面に広告が表示された回数

※「リアクション数」：閲覧者が「いいね」などの行動を起こした数

(ウ) WE LOVE とよたスペシャルサポーターを活用した情報発信

感性豊かな表現力で本市へ来訪を訴求できる WE LOVE とよたスペシャルサポーターの上田まりえ氏を起用し、SNS 閲覧者の興味・関心を高め、本市観光地及びふるさと納税返礼品の認知度向上を図りました。

(エ) 誘客宣伝物等の作成及び活用

a 観光パンフレット、グルメパンフレット等の内容の更新・増刷

- (a) 総合観光パンフレット「とよたび気分」(日本語) 42,000部
- 総合観光パンフレット「とよたび気分」(中国語・繁体字) 700部
- 総合観光パンフレット「とよたび気分」(タイ語) 400部
- (b) 簡易版観光パンフレット「とよたび手帖」(日本語) 42,000部
- (c) グルメパンフレット「グルメガイド」(日本語) 42,000部
- グルメパンフレット「グルメガイド」(中国語・繁体字) 200部

b オリジナルノベルティグッズの制作

- (a) デスクボールペン 1,000本
- (b) 付せん 6,500個

ウ メディア活用事業

(ア) 観光雑誌等への掲載

ターゲットに合わせ、観光雑誌や新聞等へ広告掲載を行い、本市観光スポット、イベント等の情報発信を行いました。

【実施内容】

<雑誌広告>

No.	媒体名	発行日	内容
1	東海じゃらん 12月号	11月1日	うちの子成長計画!家族で、とよたいけん!

<新聞広告>

No.	媒体名	発行日	内容
1	中日新聞	4月13日	「中部新時代 2022 特集」 広告掲載
2	矢作新報	4月29日	「矢作川アユ漁解禁特集」 広告掲載
3	新三河タイムス	5月13日	「あゆ漁解禁」 広告掲載
4	新三河タイムス	6月17日	「環境美化」 広告掲載
5	矢作新報	7月29日	「暑中見舞い」 広告掲載
6	新三河タイムス	10月7日	「祝 猿投祭り」 広告掲載
7	新三河タイムス	10月14日	「祝 拳母祭り」 広告掲載
8	新三河タイムス	10月14日	「祝 豊田商工会議所創立 70 周年」 広告掲載
9	南信州新聞	1月1日	「三遠南信見聞録 元旦号」 広告掲載
10	新三河タイムス	1月1日	「年賀」 広告掲載
11	矢作新報	1月1日	「年賀」 広告掲載

(イ) 有料プレスリリース配信サービスの活用

有料プレスリリース配信サービス「@ (アット) プレス」に6件の情報を配信しました。

【結果】

配信記事数	➡	新聞・雑誌	WEB/SNS	広告換算値 (運営者調べ)
6件		3件	238件	505万円

<配信記事の内容>

- ・ 遊ぶ・食べる・体験するを観光ポイント“いこまいる”にかえる
会員制 Web サービス『いこまいる とよた』が始まります
- ・ 愛知・豊田『うちの子成長計画!家族で、とよたいけん 2022』
- ・ まもなく豊田市の紅葉の見頃到来!
ツーリズムとよたのHPで『とよたの紅葉情報・見頃 2022』公開中!
- ・ 愛知県豊田市 “となりのとよた”紅葉スタンプラリー開催
- ・ ツーリズムとよた×シーホース三河 コラボ Instagram キャンペーン
- ・ まもなく見頃到来!豊田市の桜の名所を紹介する「とよたの桜特集 2023」公開

(ウ) その他メディア等

豊田市市政記者クラブへのプレスリリースをはじめ、マスメディア及びWEBメディアへの情報提供により、多くの観光情報等が取り上げられました。

【主な掲載】

<新聞>

No.	媒体名	発行日	内容
1	南信州新聞社	4月20日	香嵐溪の新緑
2	南信州新聞社	5月24日	フォレストアドベンチャー・豊田鞍ヶ池
3	中日新聞社	6月14日	「いこまいるとよた」開始
4	南信州新聞社	6月22日	「どんぐり横丁」リニューアルオープン
5	南信州新聞社	7月23日	小渡夢かけ風鈴
6	中部経済新聞	7月26日	うちの子成長計画！家族で、とよたいけん 2022 第1弾
7	中日新聞社	8月 5日	うちの子成長計画！家族で、とよたいけん 2022 第1弾
8	南信州新聞社	8月24日	うちの子成長計画！家族で、とよたいけん 2022 第1弾
9	南信州新聞社	9月22日	足助祭り（足助八幡宮例祭）
10	中日新聞社	10月18日	うちの子成長計画！家族で、とよたいけん 2022 第2弾
11	南信州新聞社	10月25日	三河高原アドベンチャー
12	中日新聞社	11月15日	WRC 宿泊観戦プラン（星空観賞会）
13	中日新聞社	11月23日	御城印第1弾
14	南信州新聞社	11月26日	イルミネーションストーリーin とよた 2022
15	南信州新聞社	12月17日	御城印で豊田お城巡り
16	中日新聞社	12月23日	御城印第2弾
17	南信州新聞社	1月 1日	旭高原元気村 雪そりゲレンデ
18	中日新聞社	2月 4日	御城印第3弾
19	南信州新聞社	2月22日	いなぶ旧暦のひな祭り
20	中日新聞社	3月12日	歴史講演会（千田先生）
21	南信州新聞社	3月23日	上中のしだれ桃

<雑誌等>

No.	媒体名	発行日	内容
1	豊田市デイズ vol.5	6月29日	やまびこキャンプ場、バンガロー村ふるさと 他
2	豊田法人会だより （表紙に掲載）	7月15日	いこまいるとよた、松平「王滝渓谷」、猿投山、足助「たんころりんの夕涼み」
3	豊田法人会だより （表紙に掲載）	11月15日	小原四季桜、稲武「大井平公園」、松平「松平東照宮」、足助「香嵐溪」
4	NHK 大河ドラマ歴史ハンドブック	1月 5日	松平郷
5	豊田法人会だより （表紙に掲載）	1月25日	松平東照宮の天井絵、拳母神社、足助八幡宮
6	豊田市デイズ vol.6	3月17日	三河湖、三州足助屋敷、矢作ダム他
7	東海日帰りドライブ Walker	3月22日	川口やな、おど観光やな

<ラジオ>

No.	媒体名	放送日	内容
1	エフエムとよた	8月11日	うちの子成長計画！家族で、とよたいけん
2	F Mあいち	8月11日	うちの子成長計画！家族で、とよたいけん
3	エフエムとよた	3月10日	春の豊田お城巡り

<テレビ>

No.	媒体名	放送日	内容
1	フジテレビ	10月5日	小原でのへぼめし
2	東海テレビ	11月27日	さなげアドベンチャーフィールド

(4) 海外誘客プロモーション事業

ターゲット国（ベトナム、タイ、台湾）を中心に、新型コロナウイルス収束後の訪日旅行需要を見据えた取組を進め、外国人観光客の誘致を進めました。

ア 海外宣伝事業

(ア) 海外現地営業代行（セールス・レップ）の設置による活動

ターゲット国（台湾、タイ）現地にセールス拠点を設置し、現地旅行会社等に本市観光スポット等を売り込みました。

※ベトナムは、コロナ感染状況及び、それに伴う旅行会社のツアー造成の反応が弱く誘客困難なため、レップを設置せず、旅行会社へのメルマガのみとしました。

【取組結果】

国	内容	結果
台湾	セールス拠点設置・運営	【拠点】 誠亞國際有限公司 ・現地からの問い合わせ等の対応 ・訪日旅行動向等に関する情報収集及び分析 ・現地のニーズ等に応じて営業資料の更新
	旅行会社及びメディア等へのプロモーション	・旅行会社10社に営業 ・LINE オープンチャットを活用、旅行会社への定期的な情報提供 ・旅行会社519社へメールマガジン配信（2回） ・現地メディア130社へニュースリリース配信（2回） ・Lamigo トラベル現地旅行会社とのトレッキングテーマ商品造成（春と秋、各1本）・説明会開催（23名参加）
	個人旅行者（FIT）向けプロモーションの実施	・台中旅行博覧会のJNTOブースにおけるステージPR

		<ul style="list-style-type: none"> ・豊田市へのブロガーの取材ツアー実施及びSNS 記事投稿（19本、リーチ数189,922） ・ブロガーの記事作成・公開（4本、総閲覧数82,086PV） ・ブロガーより台北市での豊田市観光情報発信イベント（83名参加）
タイ	セールス拠点設置・運営	【拠点】株式会社スィム <ul style="list-style-type: none"> ・現地からの問い合わせ等の対応 ・訪日旅行動向等に関する情報収集及び分析 ・現地のニーズ等に応じて営業資料の更新
	旅行会社及びメディア等へのプロモーション	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社10社に営業 ・旅行会社へのカセットデータ作成、提供（8社） ・旅行会社200社以上へメールマガジン配信（4回） ・現地訪日メディア2社へ記事掲載（各4回、総閲覧数44,527PV）
	個人旅行者（FIT）向けプロモーションの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・JNTO バンコク事務所 Facebook 記事掲載（1回、11月） ・Pantip WEB 掲示板記事掲載（4本、総閲覧数2,126PV）

※「PV」（ページビュー）：閲覧者が各ページを表示した回数（単位）

（イ）JNTO、中部国際空港等主催の海外誘客関連事業への参加

a 中部国際空港開催の訪日旅行セミナー・商談会への参加

中部国際空港開催の訪日旅行セミナー・商談会に参加しました。前半が中部エリアの観光地紹介、後半が商談会。タイ現地旅行会社12社と個別商談をしました。

b JNTOブロック別相談会への参加

訪日プロモーションに関する疑問・課題の解決に関して、JNTO 東アジア、東南アジア事務所に所属する職員との意見交換・個別相談会を行いました。

（ウ）海外旅行会社へのメールマガジン配信

ベトナム旅行会社に対し、レップを設置せず、71社へ豊田市の秋のおすすめ観光地の情報を配信しました。

イ デジタルプロモーションの推進

（ア）多言語版ホームページ「VISIT TOYOTA CITY」等による情報発信

a 多言語版ホームページ「VISIT TOYOTA CITY」

【結果】

	令和4年度	令和3年度	前年比
総閲覧数	108,120PV	78,684PV	137%

※3月31日現在

※「PV」(ページビュー): 閲覧者が各ページを表示した回数(単位)

b 多言語版SNS (Facebook 及び Instagram) による情報発信

Facebook 188件、Instagram 188件の投稿を行い、前年からSNS登録者(フォロワー)を増やすことができました。

【結果】

	令和4年度	令和3年度	前年比
Facebook(英語)登録者数	235,151人	228,909人	103%
Facebook(繁体字)登録者数	21,974人	20,465人	107%
Instagram(多言語)登録者数 ※日本語版と同じ	9,460人	8,724人	108%

c 日本政府観光局(JNTO)主催「地域情報発信事業」を活用した取組

- ・アジア3か国(タイ、香港、台湾)において、現地旅行業者向けのWEBサイトに本市観光情報を掲載
- ・JNTOが運営する多言語ウェブサイト「Experiences in Japan」に、「パークフィールド スノーピーク豊田鞍ヶ池」記事を掲載(3月)

d 一般財団法人自治体国際化協会と連携した取組

自治体国際化協会と連携し、豊田市の観光地の情報を発信しました。

国	内 容
韓国	自治体国際化協会ソウル事務所の「トランドラン」SNSによる情報発信、特産品PR

e 観光庁「地域観光資源の中国語解説整備支援事業」

中国語による観光スポット記事の作成をしました。

(イ) WEB広告の活用によるSNSファンの獲得と多言語WEBサイト「VISIT TOYOTA CITY」への誘導

Facebookに広告を出稿し、当法人ホームページへの閲覧誘導及びSNSへの登録の誘導を図りました。

【取組結果】

種類	結果
Facebook（英語）	リーチ数：299,978 / リアクション数：41,886
Facebook（繁体字）	リーチ数：104,030 / リアクション数：17,045

※3月31日現在

(5) 市民観光意識向上プロモーション事業

市民等に向けた、観光プロモーションを展開し、市域内交流や地産地消の推進を図りました。

ア SNSを活用した市内観光イベント、飲食店の情報発信

(ア) LINEを活用した情報発信とクーポン配信

有効登録者	配信回数	内容
5,496人 (前年比109%)	57回 (週1回以上)	<ul style="list-style-type: none"> 週末のイベント・旬な観光情報 各飲食店等提供のクーポン付与 シーホース三河チケット割引 など

5 受入環境整備事業

インスタグラムで旅行情報を収集する旅行者が増えているなか、会員事業者を中心とした市内観光関連事業者が、効果的なインスタグラムの運用方法を学び、本市の魅力発信力強化へ繋げることを目的としてセミナーを開催しました。

(1) 観光関連事業者向けセミナーの開催

【実施内容】

開催日：令和5年3月17日（金）
 場 所：名鉄トヨタホテル
 テーマ：インスタグラム完全攻略セミナー
 講 師：株式会社 SAKIYOMI
 営業責任者 雑賀 峻良（さいか ちから）氏
 参加者：32名



(2) 会員向け翻訳アドバイス等

法人内外国語ネイティブスタッフによる市内の体験施設等への多言語案内文の作成支援を行いました。

【実施内容】

日付：令和5年2月10日（金）
 場所：豊田市和紙のふるさと
 内容：体験施設等において、外国語を話せないスタッフ等
 が対応できる紙媒体の解説資料の作成支援



(3) 会員等への情報提供、共有

会員及び関係者に対し、当法人の事業などの各種情報をメール等にて配信しました。

【実施内容】

配信日	内容
4月 2日	【情報提供】新型コロナワクチン（3回目）集団接種について
5月10日	【情報提供】豊田市観光アドバイザー派遣事業について
5月18日	豊田市の観光に関する調査結果の提供について
6月 2日	じゃらん net を利用した体験商品プロモーション事業に関するご案内
7月14日	ジブリパークにおける「あいち市町村フェア」出展社募集について
7月25日	「とよた宿割」参画事業者募集のご案内
10月 7日	2次募集「とよた宿割」参画事業者募集のご案内
12月 2日	観光・グルメパンフレット掲載内容の確認のお願い
1月13日	「中部・北陸いいものフェア」への出展・出演者公募のご案内
2月 8日	令和4年度観光マーケティング調査 報告会の開催について
2月16日	「徳川家康の祖先 豊田・歴史講演会」の参加者募集のご案内
2月17日	プロ目線の運用法！インスタグラム完全攻略セミナーのご案内
3月 6日	「とよたおもてなしパートナー講座」のご案内について
3月10日	名古屋グランパス2023シーズンホーム戦 飲食ブース出展希望調査について

6 旅行商品販売事業（収益事業）

ア WRC2022・旭高原元気村を活用した宿泊観戦ツアー販売

観光庁の「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」補助金を活用し、法人初の収益事業として、観戦チケット付キャンプ等宿泊パッケージ商品（ツアー）を造成、販売しました。

【概要】

商品名	WRC旭高原・宿泊観戦プラン
期間	令和4年11月10日（木）～11日（金）
場所	旭高原元気村（伊勢神トンネルSS（SS2/SS5））
参加者数	193名
販売額	8,190千円（収益：1,215千円）
協力	ラリージャパン2022実行委員会、豊田市生涯活躍部 ラリーまちづくり推進課、豊田市地域振興部 旭支所、株式会社旭高原、旭観光協会、株式会社JTB三河支店
内容	地元BBQ食材の配布、星空鑑賞プログラムの再構築、農家が指導するお米の炊き方ワークショップなど、地域の魅力をアピールできるプログラムを設定、また少し贅沢なキャンプ、キャンピングカーのレンタルによるプランなど、キャンプ経験を問わず楽しめる多様な宿泊スタイルを提供。

以下、観光庁の「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」補助金を活用し、実施した事業。

a 雑誌広告掲載

媒体名	発行日	内容
auto sport 2月号	12月28日	宿泊観戦ツアーの実施状況を1ページ記事掲載

b ホームページ作成

ページ名	公開日	内容
豊田の星空観察	2月17日	星空観察の基礎知識、おすすめスポット、観察方法などを紹介



【auto sport 掲載記事】



【豊田の星空観察特設ページバナー】



c キャンプ備品の貸出

旭高原元気村にて、宿泊観戦プラン実施に伴い購入した備品の貸出を実施。

期 間	令和4年11月～令和5年3月
借 料 合 計	15,990円 (税込17,589円)



7 観光宣伝物販事業（収益事業）

ア 御城印の販売（豊田御城印プロジェクト）

松平親氏公、徳川家康公ゆかりの城をテーマにして誘客と周遊を促進しました。

【概要】

実績：14種類（高校生デザインのもの）

仕様：A6サイズ（105×148mm）、和紙風用紙

販売：令和4年11月～ 1枚300円

販売状況：① お城所在地の地区観光協会等が印刷し販売

② ツーリズムとよたが印刷・販売するお城は7か所

ツーリズムとよた販売管理分3,890枚/全体7,837枚 ※3/31時点



【御城印プロジェクトに参加した豊田北高等学校】

【概要】

お城名称	デザイン	印刷・販売窓口	販売枚数
拳母・七州城跡	豊田北高校	くらし発見館	6 5 7
拳母・桜城跡		くらし発見館	6 1 6
寺部城跡		旧松本家長屋門、くらし発見館	3 9 1
丸根城跡	豊田東高校	くらし発見館	5 1 3
古瀬間城跡		くらし発見館	5 0 2
小渡城跡		旭観光協会	2 2 9
松平城跡	松平高校	松平東照宮	1,112
大給城跡		松平東照宮	9 9 7
足助城	足助高校	足助城	8 0 0
飯盛城跡（飯盛山城）		足助城	4 2 5
上野城跡（上野上村城）	豊野高校	上郷大成自治区公民館 くらし発見館	6 1 2
鴛鴨城跡		鴛鴨自治区区民会館 くらし発見館	5 9 9
御作城跡		加茂丘高校	藤岡観光協会ほか地元店舗
川口城跡	藤岡観光協会ほか地元店舗		1 8 4
市場城跡	小原観光協会	小原観光協会	1 5

※3月31日時点

8 法人運営及び組織力強化

信頼性及び透明性の高い組織を目指し、適切な法人運営を行いました。また、法人の専門性を高めるため、職員の能力育成に努めました。

(1) 総会、理事会等の開催

ア 総会

会議名 開催日	内容
定時総会 6月23日	第1号議案 令和3年度 決算及び計算書類について 第2号議案 理事及び監事の選任について 報告事項1 令和3年度 事業報告について 報告事項2 令和4年度 事業計画及び収支予算について

イ 理事会

会議名 開催日	内容
第1回(通常) 5月16日	第1号議案 新規会員加入の承認について 第2号議案 一般社団法人ツーリズムとよた給与規則及び一般社団法人ツーリズムとよた契約職員給与規則の一部改正について 第3号議案 令和3年度事業報告及び収支決算(案)の承認について 第4号議案 理事及び監事候補者の決定について 第5号議案 令和4年度一般社団法人ツーリズムとよた定時総会の開催及び招集について
第2回(臨時) 6月23日	第1号議案 会長・副会長・専務理事の選定について
第3回(通常) 9月20日	第1号議案 新規会員加入の承認について 第2号議案 令和4年度収支予算の変更の承認について 報告事項 職務の執行状況の報告
第4回(通常) 12月28日	第1号議案 新規会員加入の承認について 第2号議案 一般社団法人ツーリズムとよた給与規則及び一般社団法人ツーリズムとよた契約職員給与規則の一部を改正する規則について 報告事項 職務執行状況の報告
第5回(通常) 3月17日	第1号議案 新規会員加入の承認について 第2号議案 一般社団法人ツーリズムとよた限定職員に関する要綱の制定について 第3号議案 一般社団法人ツーリズムとよた就業規則等の一部改正について 第4号議案 一般社団法人ツーリズムとよた契約規則の改正について 第5号議案 理事との取引の承認について(令和5年度補助金) 第6号議案 株式会社JTBとの出向協定の締結について 第7号議案 一般社団法人ツーリズムとよた短期経営計画2023-2024(案)の承認について 第8号議案 令和5年度事業計画及び収支予算(案)の承認について 報告事項 職務執行状況の報告

ウ 監事会

会議名	内容
監事会 5月11日	報告事項1 令和3年度事業報告について 報告事項2 令和3年度決算報告について

(2) 人材育成

観光事業、会計及び法人運営に関する職員の能力の育成を図るため、セミナー等へ参加しました。(オンライン受講を除く)

【参加内容】

No.	セミナー名	開催日	職員
1	With / After コロナ『インバウンド市場における新しい“おもてなし”のあり方』特別発表会	4月21日	2名
2	(一社)愛知県旅行業協会主催 第214回更新登録説明会	6月22日	1名
3	会計セミナー「入門編」	7月12日	1名
4	「新任の役員・職員の方に一度は聞いて欲しい話」	7月14日	1名
5	会計セミナー「基礎編」	8月24日	1名
6	会計セミナー「実務編」	9月20日	1名
7	観光関係者向けジブリパーク内覧会 *	10月6日	5名
8	適格請求書等保存方式「インボイス制度」説明会	1月23日	1名
9	会計セミナー「決算編」	2月20日	1名

(3) 職員の採用

- ・令和4年4月に英語が話せる人材として契約職員1名を採用しました。
- ・令和4年4月に英語と中国語が話せる臨時職員1名を契約職員にしました。
- ・令和4年10月に株式会社JTBと出向協定を結び一般職員1名を採用しました。

(4) 組織の強化

コロナ禍による「業の廃止」を理由とした退会が多くありましたが、会員サービスの充実、勧誘活動等により、会員の獲得に努めました。

【実績(3月31日現在)】

種類		会員数	入会	退会	増減数
正会員	法人	178	9	7	+2
	個人	15	3	2	+1
賛助会員	法人	22	0	3	-3
	個人	1	0	0	0
特別会員		7	0	0	0
合計		223	12	12	0